

ジャン・ルクレール氏講演会 アンリ哲学の展開

ミシェル・アンリ文庫（ベルギー）所長としてアンリの現象学的哲学を中心としつつも、19世紀から20世紀のフランス哲学、宗教哲学の研究を展開していることでも識られるジャン・ルクレール氏を招いて講演会を開催いたします。今回の講演で、ルクレール氏はアンリ哲学の幾つかの基礎的・根本的なテーゼを再確認したうえで、その今後の哲学的展望と可能性を検討されます。ご多忙の時期かとは思いますが、アンリ哲学や現象学研究を専門とされる方に限らず広く皆様のご参加をお待ちしております。

肉と身体

— 現象学的人間学の諸パラダイム —

La chair et le corps. Les paradigmes d'une anthropologie phénoménologique.

司会：川瀬 雅也氏
(佐世保工業高等専門学校)

通訳：服部 敬弘氏
(同志社大学、パリ西部大学)

[日時]

3月29日(金) 16時~18時

[会場]

立命館大学 衣笠キャンパス
末川記念会館 第3会議室

聴講無料・事前申込不要

※発表はフランス語で行い、当日、原文と日本語訳のテキストを配布します。
また、質疑には通訳がつきます。
ワークショップ後、講演者を囲む懇親会を予定しております。

お問い合わせ先

立命館大学 人文科学研究所事務局
TEL: 075-465-8225 FAX: 075-465-8245
E-Mail: jinbun@st.ritsume.ac.jp

<ジャン・ルクレール氏 (Jean Leclercq) 略歴>

ルーヴァン・カトリック大学（ベルギー）哲学科教授。19世紀から20世紀のフランス哲学、宗教哲学を専門とする。ミシェル・アンリ文庫（2010年にルーヴァン・カトリック大学内に開設）所長。ASPLF事務局長。編著書として、*Phénoménologies littéraires de l'écriture de soi*, Dijon, Editions universitaires de Dijon, 2009など。

